

## ETCカードについて

ETCご利用の時は、有料道路走行前に、ETCカードを本体ユニットに正しく挿入しておいてください。(ETCカードが挿入されていないと、料金所にてETC車両と認識されません。)

### お願い

ETCカードは精密な電子チップ（LSIチップ）を搭載しています。取り扱いによっては使用できなくなることがあります。

- ETCカードを曲げたり強い力を加えないでください。  
ETCカードを曲げたり強い力を加えるとLSIチップが割れたり、配線が切れたりして使用できなくなります。
  - ・カードをズボンのポケットなどの曲がりやすい所で携帯しない。
  - ・カードを小銭などの固いものと一緒に携帯しない。
  - ・カードを落としたり、踏みつけない。
  - ・車載器に無理に押し込んだり、引っ張ったりしない。
- ETCカードに静電気は禁物です。  
ETCカードのコンタクト面に静電気が加わるとLSIチップの回路が破壊して使用できなくなります。
  - ・カードのコンタクト面に手や物を触れない。
  - ・カードをテレビなど帯電しやすい物の上に置かない。
- ETCカードに熱は禁物です。  
ETCカードの本体はプラスチックでできています。高温下の車内などではカードが溶けたり変形し、使用できなくなります。
  - ・カードを車の中に保管しない。
  - ・ストーブなどの近くに保管しない。
  - ・カードをぬらさない  
(飲食物などで汚れた場合は、柔らかい布で拭き取ってからご使用ください。)
- ETCカードは、分解、改造しないでください。
- カードの貸与を受けた者は、ETCカードを紛失した場合およびETCカードが破損、変形した場合は、直ちにその旨をETCカードの発行元に通知してください。
- 有効期限が経過しているETCカードおよび公団または公団との契約に基づきETCカードの発行元が無効としたETCカードは、利用することができません。

### ⚠ 注意

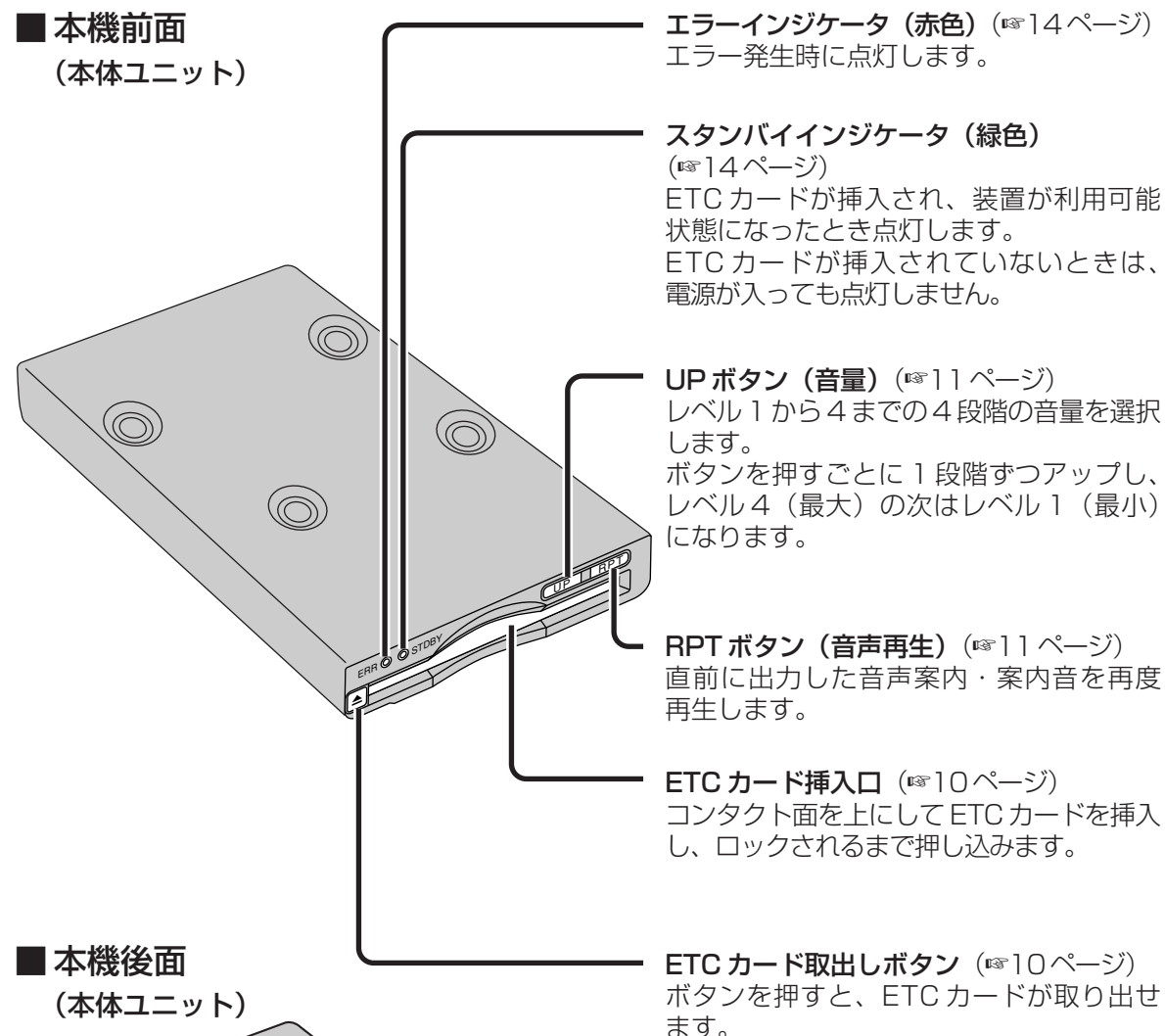
車両変更時には届け出が必要です。



- 以下のような場合、再度セットアップする必要があります。
- ・本機を取り付けた車両のナンバープレート（自動車登録番号標および車両番号標）が変更になった場合
  - ・本機を取り付けた車両がけん引できる構造に改造された場合
  - ・本機を他の車両に付け換えた場合

必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。

## ■ 本機前面 (本体ユニット)



**エラーインジケータ (赤色)** (※14ページ)  
エラー発生時に点灯します。

**スタンバイインジケータ (緑色)** (※14ページ)  
ETCカードが挿入され、装置が利用可能状態になったとき点灯します。  
ETCカードが挿入されていないときは、電源が入っても点灯しません。

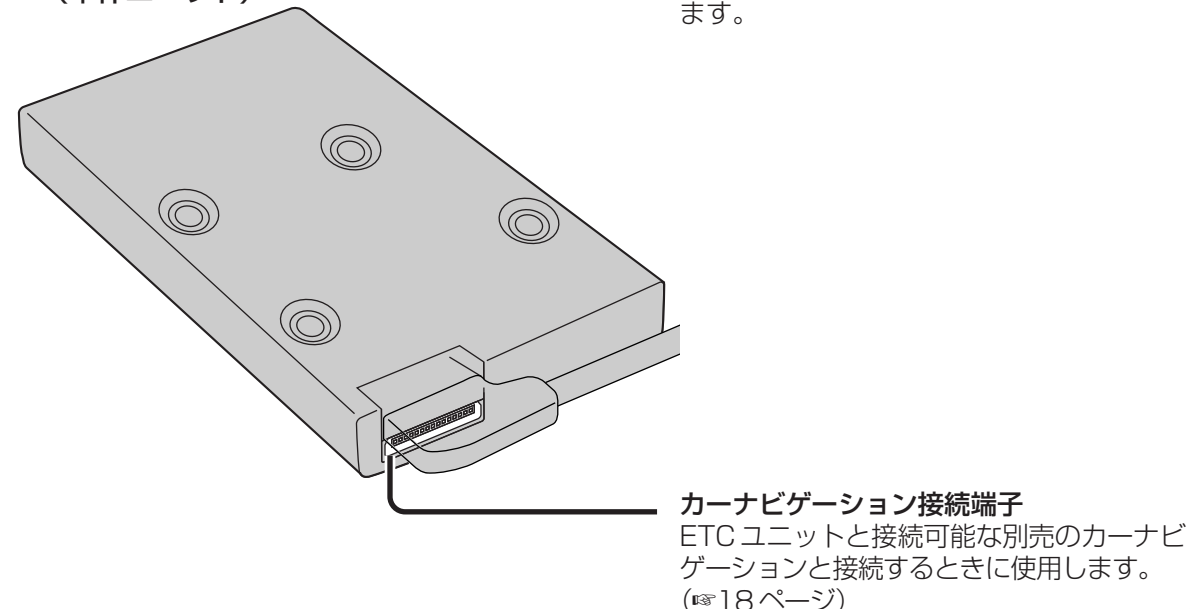
**UPボタン (音量)** (※11ページ)  
レベル1から4までの4段階の音量を選択します。  
ボタンを押すごとに1段階ずつアップし、レベル4 (最大) の次はレベル1 (最小) になります。

**RPTボタン (音声再生)** (※11ページ)  
直前に出力した音声案内・案内音を再度再生します。

**ETCカード挿入口** (※10ページ)  
コンタクト面を上にしてETCカードを挿入し、ロックされるまで押し込みます。

**ETCカード取出しボタン** (※10ページ)  
ボタンを押すと、ETCカードが取り出せます。

## ■ 本機後面 (本体ユニット)



**カーナビゲーション接続端子**  
ETCユニットと接続可能な別売のカーナビゲーションと接続するとき使用します。(※18ページ)